



うさぎぐみだより

応其こども園 2025.1.31

寒さがまた一段と増す時期となりましたが、園庭に出て、毎日元気に走り回っている子どもたちです。「むっくりくまさんしよう」「先生、追いかけて」と保育者や友だちと一緒に遊び、体もぽかぽかしながら楽しんでいます。

感染症、風邪やインフルエンザに負けず、手洗い、うがい等の予防対策をしっかりと行いながら、元気に過ごしたいと思います。



子どもたちの様子



友だちとの関わりが深まり、「いっしょにあそぼう」「パーティーしよう」「ハッピーバースデー♪」と歌ったり、楽しい時間を過ごしています。「片付けの時間だよ」「おやつやで」など、自分たちで気づき、友だち同士で声を掛け合う姿も見られ、成長を感じています。泣いている友だちに「だいじょうぶ?」と声を掛ける優しい姿も見られます。その姿を十分に認め、優しい気持ちを大切に、友だち作りが出来るように関わりたいです。

☆凧作り☆

ビニール袋にマーカーで思い思いに好きな絵を描き、持ち手にビニール紐を付けて凧を作りました。世界に一つだけのかわいい凧です。自分の凧をギュッと握り、元気いっぱい走り回る子どもたち。「きゃー」「見て」と止まることなく走り続け、寒さに負けず、お正月遊びを楽しみました。



☆成長中☆

自分で、着替えや上着を着ることが、できるようになってきた子どもたち。服の裏返しを直したり、畳んだり、上着のチャックをすることにも挑戦中です。難しくて「できない」と泣きそうになることもありますですが、励ましながら、さりげなく手伝い「自分でできた」の気持ちを大切にしています。これからも、「自分でやってみる」と子どもたちの意欲を引き出しながら、保育を進めていきたいです。

こあら組の部屋に♪

月日が流れるのは早いもので、いよいよ4月からは、3歳児さんになる子どもたち。

お兄ちゃん、お姉ちゃんのお部屋に遊びに行かせてもらいました。ちょっとびりドキドキしながらも、目新しいおもちゃを見ると目が輝き、楽しい時間を過ごしました。残り2ヶ月、期待を持って過ごせるように、見守っていきたいと思います。

■おすすめの絵本■

「うどんできた!」

作・加藤休ミ

出版社・福音館書店

小麦粉からうどんに変身していく様子をリアルに描いた、とても美味しい絵本です。

